

令和 7 年 9 月 25 日

陳 情 文 書 表

防 災 警 察 常 任 委 員 会

陳情番号	60	付議年月日	7.2.14			
件名	森交番存続について陳情					
付議委員会	陳情者					
防災警察常任委員会	横浜市磯子区森3-14-36-301 森交番廃止に反対する会 代表（森町内会会長） 五十嵐 文明 外6人					
1 陳情の要旨 <p>磯子警察署より令和6年11月18日の屏風ヶ浦地区連合町内会定例会の場にて、令和8年3月末日をもって、京浜急行屏風浦駅前の森交番（＊1）を汐見台交番と統合し、森交番は廃止するとの説明がありました。</p> <p>この計画を見直していただき、森交番を存続していただきたく、お願い申し上げます。</p> <p>（＊1）森交番の所在地は、横浜市磯子区森3-18-8です。</p>						
2 陳情の理由 <p>屏風浦駅は、毎日約1万5千人（＊2）が利用しています。駅周辺には、スーパーマーケット、保育園、小学校、中学校、高等学校などがあり、駅前にある交番は、街の安全・安心の要となっています。</p> <p>駅前の常時そこにある交番の存在は、治安維持にとってかけがえのないものであります。</p> <p>磯子警察署の説明では、この計画を令和7年2月に公表することでした。住民にとって重要な交番の統廃合が、あまりにも唐突に進められていると感じました。急いで7人の有志が「森交番廃止に反対する会」を立ち上げて、署名活動を始めました。あわただしい年末年始を挟んだ中の署名活動でしたが、令和7年2月14日現在で4, 565筆の署名が集まっています。</p> <p>住民からの反響が続いており、今後も署名は増えるものと推察します。森交番の存続は多数の住民の方々の切なる願いであります。</p> <p>よって、ここに森交番の存続を陳情するものであります。</p> <p>（＊2）出典は、横浜市のホームページです。</p>						

陳情番号	76	付議年月日	7.9.8
件名	横断歩道設置について陳情		
付議委員会	陳情者		
防災警察常任委員会	横浜市港北区綱島東1-13-24 綱島地区連合自治会 会長 佐藤誠三 外 (2団体) 2人		
<p>1 陳情の要旨 綱島駅と新綱島駅を往来するための綱島街道をわたる横断歩道の設置を求めます</p> <p>2 陳情の理由 新綱島駅が新設されて、人の流れが変わり、綱島駅側と新綱島駅を往来する人が増えました。現在の信号機は綱島街道に3か所設置されていますが、以前は、3か所とも横断歩道が設置されていました。 しかし、綱島駅東口の開発計画に伴い、1か所が消されました、現在、人の数が多く、横断歩道がない信号機の場所を横断する方が非常に多く見られます。 したがって、信号機のみの場所に横断歩道の設置をお願いします。</p>			

陳情番号	78	付議年月日	7.9.17
件名	神奈川県警察についての陳情		
付議委員会	陳情者		
防災警察常任委員会	横浜市金沢区片吹13の15 黒松伊都子		
<p>1 陳情の要望</p> <p>(1) 神奈川県警察本部正面玄関前的小屋（検問所）の撤去を要望する。</p> <p>2 陳情の理由</p> <p>(1) 上記1の(1)についての陳情の理由</p> <p>① 神奈川県警察本部1階受付まで行くのに、神奈川県警察本部正面玄関前的小屋（検問所）で呼付けられ質問責に合い、神奈川県警察本部1階にある受付係まで行くのに手間がかかり、普通に行くことができない。県民の1人である陳情者は、大変不便である。このことが神奈川県警察本部正面玄関前的小屋（検問所）撤去の理由である。</p>			